

CAMPUS
GUIDE
2019



知 の 探 究 と 創 造

西高生は 本質 を追究する

西高の志教育

思いやりと志を持って山形が大好きな西高生を育てる



山形県立山形西高等学校



1

真理を愛し、 正しく判断する知性を養う

<西高の志教育> 恕の教育・志の教育・郷土愛を育む教育

1. 地域に開かれた学校…地域交流、授業公開、本校ホームページでの情報公開
2. 確かな学力の育成…主体的・対話的で深い学びの実現、探究型学習の推進
3. 進路指導の充実…進学指導重点校指定、キャリア教育の充実（進路講演会や教養講演会の実施）
4. 豊かな人間性、社会性、コミュニケーション力の育成…生活指導、特別活動、いじめの絶無
5. 心身の健康と安全教育・防災教育…いのちの教育、交通安全、様々な災害に備えた防災教育

■ 日課表（55分授業×6時間、隔週火曜日と毎週木曜日は7時間）

時限	始業	S H R	1校時	2校時	3校時	昼休み	4校時	5校時	清掃	6校時	7校時
時間 (6校時)	8:30	8:35～	8:45～ 9:40	9:50～ 10:45	10:55～ 11:50	11:50～ 12:35	12:35～ 13:30	13:40～ 14:35	(20分)	15:00～ 15:55	
時間 (7校時)	8:30	8:35～	8:45～ 9:40	9:50～ 10:45	10:55～ 11:50	11:50～ 12:35	12:35～ 13:30	13:40～ 14:35	(15分)	14:55～ 15:50	16:00～ 16:55



■ 教育課程（2年次より文型と理型に分かれます）

※科目ごとの単位数及び選択科目等については、本校のホームページをご覧ください。

1

年次の履修科目

国語総合 現代社会 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 化学基礎 生物基礎 体育 保健 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ
コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ 家庭基礎 情報の科学 総合的な探究の時間

2

年次の履修科目

文型 現代文B 古典B 日本史A 日本史B 世界史A 世界史B 地理B 倫理 数学Ⅱ 数学B 生物 地学基礎
体育 保健 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ 総合的な探究の時間

理型 現代文B 古典B 世界史A 地理B 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学B 発展数学C 物理基礎 物理 化学
生物 理科課題研究 体育 保健 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ
総合的な探究の時間

3

年次の履修科目

文型 現代文B 古典A 古典B 発展現代文 発展古典 地理B 課題世界史 課題日本史 世界史探究
日本史探究 政治・経済 発展数学A 発展数学B 生物 化学基礎探究 生物基礎探究 地学基礎探究
体育 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ 芸術探究（音楽） 芸術探究（美術） 芸術探究（書道）
コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 発展英語 フードデザイン 総合的な探究の時間

理型 現代文B 古典B 地理B 数学Ⅲ 発展数学C 物理 化学 生物 体育 コミュニケーション英語Ⅲ
英語表現Ⅱ 総合的な探究の時間

2

明るく清純な資質と、
創造力ゆたかな個性を伸ばす
健康なからだと、やさしく
思いやりのあるところを育てる

体育部・文化部ともに、生徒が大活躍し、県内屈指の成績を収めています。



体育部 (15部)

バスケットボール	バレーボール	卓球
ソフトテニス	陸上競技	登山
バドミントン	ソフトボール	新体操
水泳	弓道	剣道
なぎなた	テニス	サッカー

文化部 (13部)

文芸	演劇	新聞
クッキング	茶道	華道
音楽	美術(イラスト研究会)	書道
写真	英語	放送
箏曲		

※他に「放課後実験倶楽部」と愛好会の「JRC」があります。※部活動の統廃合について、現在検討中です。

令和元年度 全国高校総合体育大会 感動は無限大 南部九州総体 2019

登山部 (団体女子出場)

なぎなた部 (個人試合と演技競技に出場)

令和元年度 全国高校総合文化祭 2019 さが総文

弁論 新聞 放送 将棋



……… 令和元年度 体育部 県高校総合体育大会入賞・東北大会出場 ………

登山部	団体女子最優秀 (東北大会第3位、インターハイ第17位)
なぎなた部	団体試合第2位 (東北大会出場)、個人試合第1位 (東北大会第2位・インターハイ出場)、演技競技第1位 (東北大会・インターハイ出場)、同第3位 (東北大会出場)、同第4位 (東北大会出場)、国民体育大会出場
ソフトテニス部	団体第3位
水泳部	400mメドレーリレー第6位 (東北大会出場)、400mフリーリレー第8位 (東北大会出場)、100m自由形第8位 (東北大会出場)、100m平泳ぎ第4位 (東北大会出場)、同第7位 (東北大会出場)、200m平泳ぎ第7位 (東北大会出場)、同第8位 (東北大会出場)、100mバタフライ第4位 (東北大会出場)、同第7位 (東北大会出場)、200mバタフライ第5位 (東北大会出場)
陸上競技部	女子5000mW第4位 (東北大会第14位)、女子ハンマー投第7位、女子円盤投第8位

…… 令和元年度・平成30年度 文化部 主な成績 (全国高校総合文化祭を除く) ……

書道	令和元年度高校生国際美術展佳作、平成30年度山形県民ふれあいジュニア書道展山形県知事賞、平成30年度県小中高書道展山形県知事賞
音楽	平成30年度国際ソロプチミスト山形学生ボランティア賞受賞、令和元年度全日本合唱コンクール山形県大会金賞
弁論	平成30年度県中学校・高等学校英語弁論大会第3位・特別賞、平成30年度県高校総合文化祭総合文化祭賞 (第1席)、文化連盟賞 (第2席)
美術	令和元年度高校生イラストコンテスト東日本エリア in 仙台佳作賞 (第3位)、令和元年度山形県総合美術展洋画入選5名 (1名賞候補)
放送	令和元年度NHK杯全国高校放送コンテストアナウンス部門1名出場、朗読部門1名出場
写真	平成30年度県高校総合文化祭努力賞、平成30年度ヨミー高校生フォトコンテスト2018佳作
英語	平成30年度全国高校生英語ディベート大会 in 福井出場、平成30年度山形県高校生英語ディベート大会優勝
新聞	平成30年度県高校新聞コンクール優秀賞
演劇	平成30年度県高校総合文化祭優良賞
文芸	平成30年度全国高校総合文化祭出場、平成30年度全国高等学校文芸コンクール詩部門優秀賞、同随筆部門入選
茶道	平成30年度県高校総合文化祭出場
華道	平成30年度県高校総合文化祭出場

3

自律的に思考し、 責任をもって 行動する態度を身につける

学校行事などの特別活動を通して、調和の取れた人間形成を目指します。

6月



創立記念校内合唱コンクール

短期間の練習で、どのクラスも完成度の高い合唱をつくりあげます。クラスの美しい音色が、会場いっぱいに響き渡ります♪



8月

嚶鳴祭 (文化祭)

文化部活動の発表、模擬店、クラス企画、装飾、ステージ発表、震災復興企画など、多彩な催し物があります。西高の華やかさと盛り上がりを実感できる、充実の文化祭です！

西高 3大行事

7月



校内総合体育大会

種目は、バレーボール、バスケットボール、サッカー、バドミントン、卓球、綱引き、クラス全員リレー、障害物リレーです。クラスが一致団結して、2日間の熱戦がくり広げられます!!

4月



1年次宿泊研修 蔵王 1泊2日

西高入学後に、西高生活のオリエンテーションが行われます。様々な活動を通して、仲間づくりも行います。

11月



2年次修学旅行 京都・奈良 4泊5日

古都の文化に触れ、クラスの仲間との友情も深まります。京都市内班別自主研修を2日間行います。

4

嚶鳴精神 / 教育目標 / 沿革・概要

嚶鳴精神とは

中国の古典『詩経』の中に次のような一節があります。

伐木丁丁、鳥鳴嚶嚶 (木を伐る^{たうたう}丁丁、鳥鳴く^{おうおう}嚶々)

これは鳥が相和して睦まじく鳴き交わすことを意味しています。

ここから発展して、「嚶鳴」を朋友、師弟の親睦友愛と切磋琢磨の心を象徴する意味としてとらえ、本校では創立当初から重んじてきました。

今では校友会、同窓会、PTA、後援会のすべてに「嚶鳴」の名を冠しています。

教育目標

1. 真理を愛し、正しく判断する知性を養う。
2. 自律的に思考し、責任をもって行動する態度を養う。
3. 明るく清純な資質と、創造力ゆたかな個性を伸ばす。
4. 健康なからだと、やさしく思いやりのあるところを育てる。



沿革・概要

- 明治 31 年 (1898) 山形市高等女学校開校 (6 月 25 日、山形市旅籠町、現在の山形地裁敷地)
- 明治 36 年 (1903) 山形県高等女学校を山形県立山形高等女学校と改称
- 昭和 7 年 (1932) 山形県立山形高等女学校を山形県立山形第一高等女学校と改称
- 昭和 23 年 (1948) 現在地 (山形市鉄砲町) に移転
- 昭和 28 年 (1953) 現在の校歌を制定
- 平成 10 年 (1998) 創立 100 周年記念式典 (10 月 22 日)
- 平成 20 年 (2008) 創立 110 周年記念式典 (10 月 23 日)
- 平成 21 年 (2009) 校内合唱コンクール 50 回記念「私とあなたとみんなの歌」完成・披露
- 平成 25 年 (2013) 創立 115 周年記念アカシア植樹 (アカシア会館)
- 平成 29 年 (2017) 進学型単位制高校へ移行。入学者定員 200 名となる。
- 平成 30 年 (2018) 創立 120 周年記念式典 (10 月 25 日)
- 令和元年 (2019) 「東北芸術工科大学との連携協力に関する協定書」締結

INFORMATION

【課程】

全日制 普通科

【学級数】

全 15 クラス (全年次 5 クラス)

【生徒数】

全 599 名 (全員女子)

(1 年 202 名・2 年 200 名・3 年 197 名)



5

生徒一人ひとりの個性を大切に丁寧な進路指導

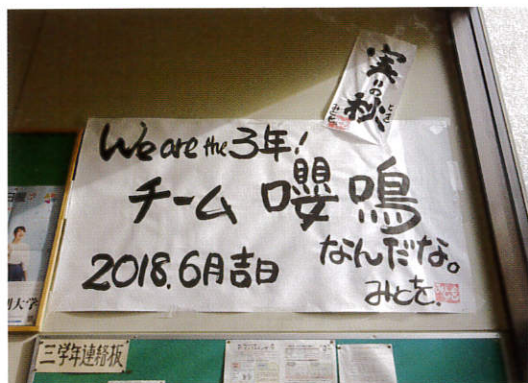
1. 本校では、生徒一人ひとりが自分の将来の在り方生き方を主体的に考える進路指導・支援を行っています。
2. 本校では、生徒一人ひとりが各自の進路希望をもとに、現役で「国公立大学」や「私立大学」等に合格できるように指導・支援しています。
3. 本校では、「山形の未来をひらく教育推進事業」を活用して、生徒一人ひとりが「難関国公立・私立大学」や「医学部医学科」に挑戦できるように指導・支援しています。

■進路先概況（現役生のみ）

進路先		H31			H30		
大学	国立	91	47.9%		90	48.9%	
	公立	28	14.7%	82.3%	25	13.6%	80.7%
	私立	71	37.4%		69	37.5%	
短大	国立	0	0.0%		0	0.0%	
	公立	14	93.3%	6.5%	11	91.7%	5.3%
	私立	1	6.7%		1	8.3%	
専門・各種学校		6		2.6%	6		2.5%
就職	公務員	0			1		
	民間	0		0.0%	0		0.4%
予備校		20		8.7%	20		8.8%
その他・留学等		0		0.0%	5		2.2%
合計		231			228		

■主な大学の合格者のべ人数（現役生のみ）

国公立大学	H31	H30	私立大学	H31	H30
北海道教育大	2	2	東北医科薬科大	10	12
釧路公立大	2	0	東北学院大	46	36
弘前大	4	0	東北福祉大	22	21
青森県立保健大	1	0	東北芸術工科大	12	15
岩手大	1	3	国際医療福祉大	3	6
岩手県立大	2	0	女子栄養大	2	0
東北大	6	9	獨協大	0	5
宮城教育大	3	2	文教大	2	1
宮城大	1	1	青山学院大	1	1
秋田大	3	1	学習院大	1	0
秋田県立大	1	0	北里大	0	2
山形大	36	45	國學院大	0	1
山形県立保健医療大	9	12	実践女子大	1	1
福島大	3	4	芝浦工業大	1	0
福島県立医科大	1	0	昭和大	2	0
会津大	0	1	昭和女子大	3	0
茨城大	3	0	女子美術大	2	0
筑波大	2	1	成蹊大	2	1
宇都宮大	0	3	専修大	5	7
群馬大	1	0	玉川大	1	4
高崎経済大	3	2	多摩美術大	0	2
埼玉大	2	1	中央大	2	1
埼玉県立大	0	1	津田塾大	7	2
千葉大	2	2	東京音楽大	1	0
東京外国語大	1	0	東京女子大	3	3
東京学芸大	2	3	東京農業大	3	0
東京藝術大	0	1	東京薬科大	0	1
神奈川県立保健福祉大	1	0	東洋大	4	7
横浜市立大	3	4	日本大	4	3
新潟大	21	14	日本女子大	3	0
長岡造形大	2	0	法政大	3	4
新潟県立大	2	1	武蔵野美術大	1	0
富山大	1	2	明治大	1	1
都留文科大	0	1	明治学院大	0	1
静岡県立大	0	1	立教大	1	4
静岡文化芸術大	1	1	同志社大	2	0
奈良教育大	0	1	立命館大	1	0
大阪市立大	1	0	関西学院大	1	0



6

卒業生の大学受験奮闘記

諦めない

畔上 かや乃 (平成 31 年 3 月卒業)

出身中：山形四中

高校時の部活動：書道部

進学先：東北大学文学部人文社会科学科



私は小学生の頃から、「外国の人と関わる仕事がしたい」と漠然と考えていました。海外の映画や本、アニメに触れる機会が多かったからだと思います。そのため西高に入学したての頃は、他大学を志望していました。ですが、私の将来のビジョンが具体的でなく、また1年生の夏休みくらいのときに言語学に興味を持ったため、様々な言語を自分で選択して学べる研究室がある、東北大学の文学部を志望校に決めました。幅広く学べ、留学生を含む多種多様な人と出会えるであろう東北大は自分にぴったりだと感じました。オープンキャンパスの大学の雰囲気の良いさと優しい先輩方の存在も志望理由の一つです。

私は定期試験の対策にとても力を入れていました。受験は結局のところ、今まで習った所からしか出ないため、定期試験の勉強の中で、その限られた範囲のものを狭く深く学習することは、本当に大事だと思います。私はとにかく「理解」を大切にしました。なぜこの答えが出るのか、この公式がどうやって出たのか、なぜこのことが起きるのか、など、とことん追求して、問題や教科書にたくさん書き込みました。人よりも時間はかかりましたが定期試験のうちに定着したものは後々忘れてもすぐ思い出せます。皆さんも意識してやってみて下さい。学習法については、私はそれぞれ個人で、試行錯誤しながら見つけるのが1番だと思っているので、焦らずいろいろ試してみてください。とにかく言えるのは、授業をしっかり、本当にしっかり聞いて、課題を丁寧にすれば、確実に伸びるということです。先生の話はどんな事も聞きもらさないで欲しいです。絶対良いことがあります。あとは、完璧を求めすぎないで下さい。3年時の模試

ラッシュでは、要領の悪い私は、まったく復習が追いつきませんでした。皆さんがもしするべきことが多すぎて混乱したら、1度落ち着いて、本当に必要なことからゆっくりこなして下さい。くどいようですが、ここで、表面的な学習に陥らないことが大事です。色々なツールを使ってしっかり理解して、どんどん派生させていくのも良いと思います。

どんなことがあっても、どんなに辛くても諦めないで下さい。私自身、順調な道のりを辿ってきた訳ではありませんでした。テストの前日に熱を出したり、勉強が辛くて病んだり、100点を取る気で勉強して60点台を取ってしまい、悔しくて家で大泣きしたこともあります。Kバックは、ボーダーよりも50点ほど低い点数を取りましたし、AOⅢ期に落ちた時もしんどかったです。でも、親、友達、先生方のお陰で、また、今までの自分のしてきた頑張りを無駄にしたくないという思いもあり、諦めずに頑張り続けることができました。皆さんも強い気持ちを持ち続け、2次試験、後期試験直前まで努力を続けて下さい。「自分は頑張った」という気持ちで、受験当日や、この先もきっと味方になってくれます。ここで試験本番について話すと、私は正直センターも2次試験の前日もあまり寝られませんでした。でも大丈夫です。皆さんがそういう状況になっても、焦らず、ただ目を閉じましょう。何か試験前のルーティーンを作っておくのも良いかもしれません。最後に、ある先生からいつも「畔上、笑え！」と言われていました。笑顔はとっても大事です。毎日友達や先生、親とたくさん話してたくさん笑って欲しいし、たまにはしっかり休むことも必要です。ささやかながら、皆さんの進路実現を応援しています。

大学は早めに決めよう

氏家 凌子 (平成 31 年 3 月卒業)

出身中：山大附属中

高校時の部活動：箏曲部

進学先：東北大学医学部保健学科検査技術学専攻



私がこの大学に進みたいと思うようになったきっかけは1年生の時に行ったオープンキャンパスでした。パンフレットを見ただけではわからない東北大生の雰囲気を確かめたかったのです。その後も、普段の東北大の雰囲気を感じようと何度か足を運びました。するとより一層この大学で学びたいという気持ちが深まりました。合格するにあたって特に意識したのは、合格までの第一志望を早く決めることと日々の学習方法です。

私は、東北大学の理系の学部に進学したいと1年生の2学期に決めました。2次試験の受験科目を調べると、英語 理科 数学の科目が必要だとわかりました。そのため、国語と地理はセンター対策、英語と理科と数学は記述力を養う学習を行いました。又、センター試験の結果が思うように行かなかったときのことを考え、第二志望の学校の受験科目が英語や理科の学校も調べました。センターの結果に左右されず、常にベストの選択ができるようにする事で、慌てずに済みました。

次に日々の学習方法です。箏曲部は週末に部活動がなかったものの、平日は練習が7時まである日もあり、毎日予習復習を完璧に行うことは難しいと感じました。そのため、平日は復習メイン、金曜日からは予習復習と課題を行うことを1年時から心がけました。部活動で疲れて思うよ

うに学習ができないときは、その次の日までやらなくてはいけない課題のみをして、早めに就寝するようにしていました。又、本当に疲れたときは何をしてもうまくいかないことが多かったので、オンとオフの切り替えをしっかり行いました。

受験期に入り前述の学習方法に加えて努力したことは、模試の復習です。私の模試の結果はいつも散々でC判定より上の判定をもらったことはありませんでした。幾度となく心が折れましたが、本番で克服していれば良いと割り切って模試の復習をしました。それを何度か行ううちに、教科書のコラムがセンター、2次試験問わず役に立つことがわかったのです。もっと早くこのことに気づいていたらもっと効率良く勉強が出来たと思います。模試の振り返りは単に弱点克服のツールでなく他にも学び取れることが沢山あるので是非活用してください。

1,2年の時に、真面目に勉強して何かいいことあるのかと思うことがありました。しかし今では、あの時の積み重ねが3年生の学習でとても役に立ったと感じています。誰も受験を意識していないときに勉強するのはつらいことですが、皆さんも自分の志望校に合格した時の喜んでる姿を想像して取り組んでみてはいかがでしょうか。

私とあなたとみんなの歌

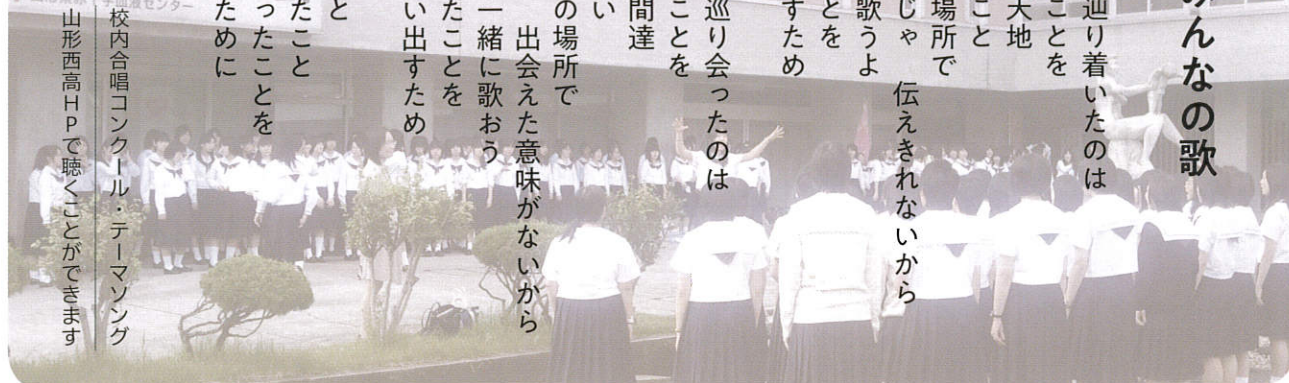
長い旅の途中で 辿り着いたのは
私に居場所があることを
教えてくれた 新天地
私が今生きていること
証明しよう この場所で
言葉を並べただけじゃ 伝えきれないから
音にのせて 私は歌うよ
ここに私がいたことを
いつか私が思い出すため

広い世界の隅で 巡り会ったのは
私が一人じゃないことを
教えてくれた 仲間達
溢れる喜び伝えたい
照明が照らす この場所で
一人きりの歌じゃ 出会えた意味がないから
手を取り合って一緒に歌おう
ここにあなたがいたことを
いつかあなたが思い出すため

ここに私がいたこと
ここにあなたといたこと
ここでみんなと歌ったことを
明日へ繋げていくために

まち献血
山形県赤十字血液センター

校内合唱コンクール・テーマソング
山形西高HPで聴くことができます



Message for YOU

最高の時間

令和元年度 嚶鳴校友会会長

栗田 奈々香

(山形二中出身)



皆さんこんにちは！ようこそ西高へ！

皆さんは西高についてどれくらいの事を知っているでしょうか。私は西高に入学する前は、女子しかいない環境に対して怖いという印象を持っていました。皆さんの中にも不安を持っている人がいるかもしれません。しかし、西高に入学し3年生となった今感じていることは、女子だけの環境が西高の最大の強みであるということです。個性全開で自分をさらけ出しても馬鹿にしてくる人はいません。むしろ一緒に乗ってくれる可愛くて、面白くて、(騒がしすぎるほど)元気いっぱいな友達がたくさんいます！自分の個性を周りの友達が認めて受け入れてくれる雰囲気は、とても温かく居心地の良い空間だと感じています。嫌な事があっても、学校に来れば自然と笑顔がこぼれる。私にとって西高は、そんな安心できる「居場所」です。

また、環境以外に勉強面でも不安を持っている人がいるかもしれません。確かに西高の学習についていくのは決して楽ではありません。授業の予習復習、課題、小テストの勉強、部活動との両立。中学校までの学習スタイルでは合わず、最初は特に苦労しました。何度もめげそうになったり泣きたくなることもありましたが、それでも今まで頑張って来られたのは、やはり西高だったからだと思います。隣を見れば部活動や委員会活動などで忙しいながらも必死に努力する仲間がいます。もちろん頑張っている姿を笑う人はいません。チーム西高として全力で取り組み、励まし合い、高め合うことができるこの場所が、自分を成長させてくれました。

美しい女声合唱がホールいっぱいに響く合唱コンクール、わずかな女子力を捨てて汗だくになりながら戦う校内総体、オリジナリティ溢れる企画が並ぶ嚶鳴祭などの行事、毎日の早弁…どれも西高でしか経験することはできません！一人一人が主役となり輝ける西高で、人生一度きりの高校生活を全力で楽しんでみませんか？想像するとわくわくしてきますよね！ぜひこの西高で最高の特別な3年間を過ごしましょう！



山形県立山形西高等学校

〒990-2492 山形市鉄砲町一丁目15番64号

TEL 023-641-3504 FAX 023-641-3516 <http://yamanishi.webpage21a.jp/>

スマホで最新情報をチェック！

